

オープンカウンター方式による見積合せの公示

次のとおり、オープンカウンター方式による見積合せを実施します。

令和8年3月17日

独立行政法人都市再生機構東日本賃貸住宅本部

本部長 井添 清治

1 調達内容

- (1) 調達件名 高島平団地模型投影用 AR 追加制作業務
- (2) 調達品等の特質・数量等 仕様書による。
- (3) 履行期間 契約締結日の翌日から令和8年4月24日（金）まで
- (4) 納入場所 高島平団地（東京都板橋区）
- (5) 見積方法

見積金額は、総価を記載すること。

契約の相手方の決定に当たっては、見積書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額とする。）をもって決定価格とするので、見積書を提出する者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を見積書に記載すること。

2 参加資格

- (1) 独立行政法人都市再生機構会計実施細則（平成16年独立行政法人都市再生機構達第95号）第331条及び第332条の規定に該当する者でないこと。

<https://www.ur-net.go.jp/order/lrmhph00000000h1-att/lrmhph00000000hz.pdf>

- (2) 当機構東日本地区において、令和7・8年度物品購入等の契約に係る競争参加資格審査の業種区分「製造」の認定を受けていること。

※「全省庁統一資格」は当機構の競争参加資格とは何ら関係ないため注意されたい。

- (3) 公示日から見積合せ日までの期間に、当機構から本件業務の履行場所を含む区域を措置対象区域とする指名停止を受けていないこと。

- (4) 暴力団又は暴力団員が実質的に経営を支配する業者若しくはこれに準ずる者でないこと。

<https://www.ur-net.go.jp/order/lrmhph00000000db-att/bouryokudantouteigi240117.pdf>

- (5) 本公示、仕様書及びオープンカウンター方式による見積合せ説明書等を承諾していること。

オープンカウンター方式による見積合せ説明書については、当機構ホームページを

参照のこと。

<https://www.ur-net.go.jp/order/lrmhph0000014kuf-att/lrmhph0000014kwu.pdf>

3 見積手続等に関する問合せ先及び提出方法等

(1) 見積手続等に関する問合せ先

〒163-1382 東京都新宿区西新宿6丁目5番1号 新宿アイランドタワー19階
独立行政法人都市再生機構東日本賃貸住宅本部 総務部経理課
電話 03-5323-5705

※土日祝日を除く午前10時00分～17時まで（12時～13時を除く）

(2) 仕様書の内容に係る質問等の受付先

独立行政法人都市再生機構東日本賃貸住宅本部
東京北エリア経営部エリア計画課
電話 03-6907-0979

(3) 見積書の提出方法、期限及び提出先

①提出期限 令和8年3月24日（火）11時

②提出方法 （見積書への押印を省略する場合）

同日同時刻必着の電子メールにて（件名を「オープンカウンター：高島平団地模型投影用AR追加制作業務」とすること）提出し、上記（1）へ提出した旨の電話（※時間は上記）をすること。提出先メールアドレスは以下の通り。

X91306@ur-net.go.jp

※押印を省略する場合は電子メールの利用が望ましいが、難しい場合は持参又は郵送での提出も可とする。その場合、封筒に「(押印省略)」と朱書きすること。（封筒記載例を参照）

（見積書に押印をする場合）

持参又は同日同時刻必着の書留郵便による郵送とする。なお、郵送による場合は二重封筒とし、封筒の表に「オープンカウンター見積書在中」と朱書きすること。提出場所は上記(1)と同じ。

(4) 見積合せの日時

見積書の提出期限後、遅滞なく実施する。

なお、見積参加者の立会は求めない。

4 その他

(1) 契約保証金 免除

(2) 契約書作成の要否 否

(3) 見積りの無効

本公示に示した競争参加資格のない者のした見積り及び見積りに関する条件に違反した見積りは無効とする。

(4) 契約の相手方の決定方法

独立行政法人都市再生機構会計規程第52条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な見積りを行った者を契約の相手方とする。

(5) 競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記 2(2)に掲げる競争参加資格の認定を受けていない者も、上記 3(2)により見積書を提出することができるが、競争に参加するためには、見積書の提出までに当該資格審査に係る申請書（③の一覧に記載の書類一式）を提出すること。その後当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けなければならない。なお、提出書類は以下 URL を参照し、提出前に 3（1）に連絡すること。

① [REQ_R78_APP_B.xlsx](#)（申請様式）

② [buppin_kinyuurei_20241115.pdf](#)（申請様式記入例）

③ [REQ_checksheet_R78_APP_B.xlsx](#)（申請に必要な書類一覧）

※申請には当機構の所定様式（①）に加え、登記事項証明書又は商業登記簿謄本の写し、納税証明書その3等の写し、財務諸表の写しの提出が必要となります。

以 上

高島平団地模型投影用AR追加制作業務 仕様書

1. 業務概要

業務名称：高島平団地模型投影用 AR 追加制作業務

業務目的：本業務は令和 7 年 2 月に制作した高島平団地における模型投影用 AR に対して、説明コンテンツ、表現要素、シーン等を追加し、模型展示における来訪者の理解促進を図ることを目的とする。

履行期間：契約日の翌日から～令和 8 年 4 月 24 日（金）

2. 業務内容

（1）作成範囲

- ・高島平団地 26・27 街区、及び 28・29 街区の一部とし、すでに作成済みの地域模型範囲内（別紙 1 参照）とする。
- ・追加作業は、現在導入済みの AR システムを基盤とし、必要な範囲で AR オブジェクトの追加、差替え、調整を行う。（既存の AR データ、3D モデル、表示用アプリケーション等は発注者より提供するものとし、受注者はこれらを活用しつつ追加開発を行う。）

（2）AR の仕様

①主要箇所説明テキストの追加

- ・既存の主要説明箇所（5 カ所程度）に加えて、新規に 10 箇所の説明ポイントを設置し、模型上に AR で表示する。
- ・表示形式は従来どおり、静止画テキストの吹き出し型とする。
- ・テキストは発注者が草稿を提示し、受注者はレイアウト調整を行う。

②時間帯・季節表現

- ・昼、夕方、夜の 3 つの時間帯×春夏秋冬の 4 つの季節（計 12 パターン）を表現する。
- ・季節ごとの変化は樹木の葉の量・色調変化にて表現する。
- ・時間帯による変化は、歩行者のボリュームや街灯の明かり等で表現する。

③27 街区自走式駐車場跡地の新規機能について

- ・既存の描写を破棄し、発注者より提供するデザイン案・施設案を忠実に再現する。
- ・内部は来館者が視認できるよう、屋根が取り外された状態で表示可能な構造とする。

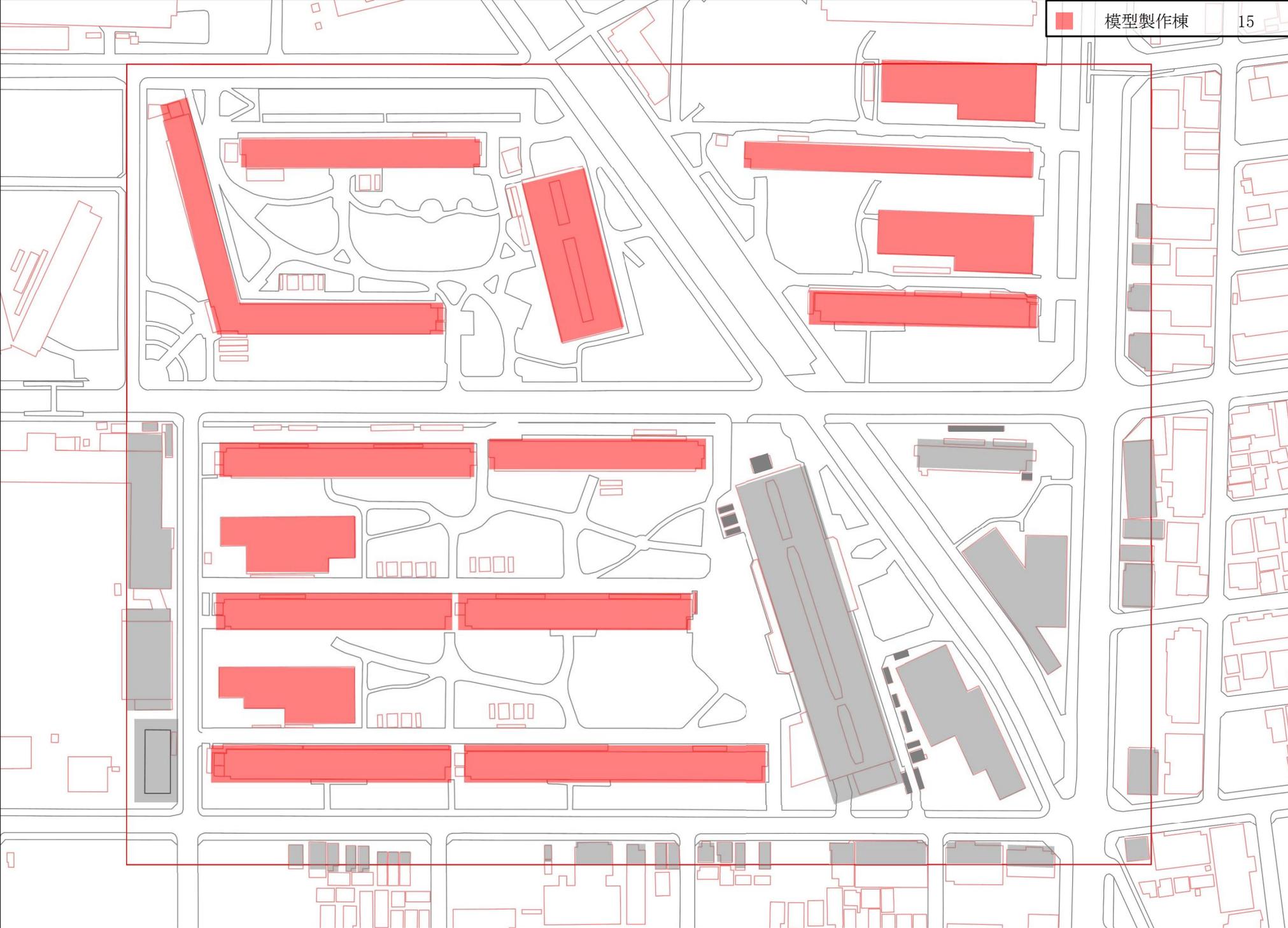
3. 留意事項

本業務の履行にあたっては、調査職員と十分に協議を行うものとする。また、疑義が生じた場合等は確認を行い、指示を受けた後に実施すること。

4. その他

- (1) 本業務は、本仕様書に定めるほか、発注者と十分協議しながら作業を実施するものとする。
- (2) 本業務により作成された図書図版等の一切について著作権が生じるときは、その権利は全て発注者に帰属するものとする。
- (3) 本業務に係る成果物等については、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）に適合したものとする。
- (4) 法令、条例等の関係諸法規を厳守すること。
- (5) 再委託について
 - ①本業務において、業務の一部を再委託する場合は、再委託承諾申請書により申請を行い、あらかじめ発注者の承諾を得なければならない。
 - ②受注者は業務の一部を再委託する場合、書面により再委託の相手方との契約関係を明確にしておくとともに、再委託の相手方に対し、業務の適正な履行を求めることとする。また、発注者からの求めに応じ、再委託業務に係る契約書、請求書、領収書等の写しを提出すること。
- (6) 本業務の実施に当たり、調査対象との間でトラブル・事故・苦情等が発生した場合には速やかに発注者側に通知するとともに、対応や処理等について指示があった場合はこれに従うこと。
- (7) 本仕様書に基づく発注者との協議の概要及び、結果について受注者が書面により速やかに提出するものとする。
- (8) 本仕様書に記載のない事項、疑義等が生じた場合は、その都度発注者と協議すること。

■ 模型製作棟 15



見積書様式

見 積 書

金 _____ 円也 (税抜)

ただし、高島平団地模型投影用 AR 追加制作業務
オープンカウンター方式による見積合せ説明書を承諾の上、見積りします。

年 月 日

登録番号※

※ 当機構ホームページで公表されている「有資格者名簿（東日本地区）物品購入等」に記載されている登録番号を記載すること。なお、競争参加資格を申請中の者にあつては、「競争参加資格申請中」と記載すること。

また東日本賃貸住宅本部以外で申請手続き中の場合は、「受理票」の写しまたは「競争参加資格申請書類」の提出が確認できるメールの出力を添付すること。

提出された見積書については、開封の前後を問わず、引換え、変更又は取消しをすることができないので注意すること。

住 所

会社名

代表者氏名

印 ※1

独立行政法人都市再生機構東日本賃貸住宅本部

本部長 井添 清治 殿

※1 本件責任者（会社名・部署名・氏名）：

担 当 者（会社名・部署名・氏名）：

※2 連絡先（電話番号） 1 ：

連絡先（電話番号） 2 ：

※1 本件責任者及び担当者の記載がある場合は、押印は不要です。

押印する場合は、本件責任者及び担当者の記載は不要です。

※2 連絡先は、事業所等の「代表番号」「代表番号+内線」「直通番号」等を記載。

個人事業主などで、複数回線の電話番号がない場合は、1回線の記載も可。

表

独立行政法人都市再生機構東日本賃貸住宅本部 本部長 井添 清治 殿 (件名「高島平団地模型投影用」追加制作業 務」見積書) (押印省略)
--

裏

封
住所・会社名
担当者氏名・連絡先
※登録番号

※ 当機構ホームページで公表されている「有資格者名簿（東日本地区）物品購入等」に記載されている登録番号を記載すること。

※ 押印を省略する場合は電子メールの利用が望ましいが、難しい場合は封筒に「(押印省略)」と朱書きすること。